

学んで備えるー

技術士プロフェッショナルに学ぶ

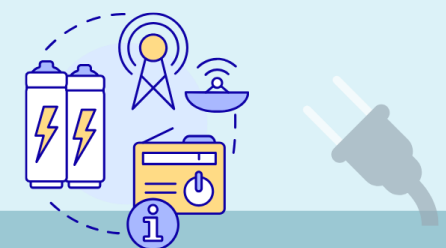
非常用発電

わたしたちの暮らし
と防災

07.19.SAT

ディーゼルエンジンとガソリンエンジン
実物で比較・デモ実験つき

Yachiyo SHOIN Science



▼教室・対面開催・保護者参加可▼

【 エンジニアリング・サイエンス 】

共催：日本技術士会千葉県支部

《講座の概要》

非常時の電気を守る！ディーゼル発電機のしくみを見てみよう

地震や停電などの災害が起きたとき、私たちの生活を支えてくれるのが「非常用ディーゼル発電機」です。この講座では、そんな発電機がどうやって電気を作っているのか、なぜディーゼルエンジンが使われるのかななどを、実際の機械を見ながら楽しく学びます。

📌 講座のポイント：

- ・非常用発電機にはどんな種類があって、どんな場面で使われているの？
- ・ディーゼルエンジンってどんなしくみ？ガソリンエンジンと何が違うの？
- ・なぜ非常用にはディーゼルが選ばれるの？その理由をわかりやすく解説！

🔧 実物で体験・実験！

- ・小型ディーゼル発電機をじっくり観察！実際に動かしてみよう！
- ・ガソリン発電機との違いを比べてみよう！
- ・発電機と防災用ポータブルバッテリー、どっちがどんなときに便利？

実際に動いている発電機を見たり音を聞いたりできる、めったにないチャンスです！
防災やエネルギーに興味がある人はもちろん、機械のしぐみにワクワクする人にもおすすめ！



The poster has a green background. On the left, there is a cartoon illustration of a city with a tall orange building and a smaller red house, both with smoke coming out of them, set against a backdrop of brown ground and blue clouds. To the right of this illustration, the text reads: **災害時に活躍する** (Active during disasters), **非常用発電機** (Emergency generator) in large white letters with a black outline, and **実機で比較実験！** (Comparison experiment with actual machines!) in yellow letters with a black outline. Below the illustration, the date and time are listed: **2025.7.19 (土)** and **10:50~12:10**. At the bottom left is the logo of the Japan Institute of Professional Engineers (公益社団法人 日本技術士会 / The Institution of Professional Engineers, Japan). On the right side of the poster is a photograph of a black and green portable generator.

《講師》

吉岡 樹男 様

技術士 機械部門
横浜国立大学工学部卒
ENEOS勤務

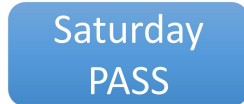


《日時》

7月19日(土) 10:50~12:10

《参加費》

500円



利用可能講座

*上半期のSaturdayPASSが適用となります

《定員》

30名

《キャンセルポリシー》

講座3日前以降、100%のキャンセル料がかかります。

欠席者には録画データを配信予定ですが、機材トラブルがあった場合にはその限りではありません。

《参加申込リンク》

生徒向け

↓↓

[探究系:1学期 申込みフォームはこちら](#)

※Saturday PASS(上半期~09/30まで有効)も同じフォームから申し込むことができます

保護者向け

↓↓

[保護者向け:1学期土曜講座申込みフォームはこちら](#)

